学校番号	305

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年 （芸能文化科）	数研出版「Revised BIG DIPPER English Communication Ⅰ」 数研出版「改訂版 BIG DIPPER English Communication Ⅰベーシックノート」 数研出版「改訂版 BIG DIPPER English Communication Ⅰワークブック」 数研出版「Revised BIG DIPPER English Communication Ⅰ学習用 CD」 文英堂「Ver.3 LISTENING TRIAL stage 1.5」 文英堂「Ver.3 LISTENING TRIAL stage 1.5 生徒用リスニング CD」 数研出版「必携 英単語 LEAP Basic」 数研出版「Reach for the Big Dipper －英語の基礎定着ノート－」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ コミュニケーションⅠの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能を総合的に高める授業です。

・ 教科書や副教材の言語素材を用いた音読や暗唱を多く取り入れます。英語の正確な発音やイントネーションに留意し、適切な速度ではっきりと話すことで、聞いている人にきちんと伝わるような音読や暗唱を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。 ◆天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	コミュ英Ⅰ ・授業観察 ・インタビューテスト ・発表 英語表現Ⅰ ・授業観察 ・インタビューテスト ・発表	◆自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ◆簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・提出物 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・ライティング課題 ・ワークシート	◇趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ◇ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	コミュ英Ⅰ ・GTEC ・小テスト ・授業観察 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・リスニングテスト ・ワークシート	◇有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ◇簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・音読テスト ・授業観察 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・音読テスト ・授業観察

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8 時間)	≪文化≫ 制服・掃除など、日本の高校では「当たり前」だと思いがちな規則や習慣が、文化的背景の異なる外国の生徒から見ると「驚き」となる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・基本時制について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・基本時制について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (8 時間)	≪自然≫ 世界中で人気のパンダだが、一時は絶滅の危機に陥った。中国では、パンダを保護・繁殖させるためのさまざまな取り組みが行われている。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・教材を用いた演習を行う。	・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S+V+O、 S+V+C、to-不定詞（形容詞用法・副詞用法）、動名詞について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・S+V+O、 S+V+C、to-不定詞（形容詞用法・副詞用法）、動名詞について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (8時間)	≪人物≫ 「顔があんパン」という変わったヒーロー・アンパンマン。その作品には、作者・やなせたかし氏の強い思いが込められていた。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受動態、第３・４・５文型について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・受動態、第３・４・５文型について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (8時間)	≪コミュニケーション≫ 急速な発展を遂げ現在に至る携帯電話。大変便利に思える道具だが、利点だけでなく、その欠点についても客観的に考えたい。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・教材を用いた演習を行う。	・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了進行形、分詞の形容詞用法、関係代名詞（主格・所有格・目的格）について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了進行形、分詞の形容詞用法、関係代名詞（主格・所有格・目的格）について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (8 時間)	≪福祉≫ 「だれもが使いやすい製品」を生み出すユニバーサルデザインの考え方。「他者の立場を想像できるか」がカギとなる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・形式主語、比較について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・形式主語、比較について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (8 時間)	≪文化≫ 世界的なヒットとなった「ハリー・ポッター」の作者・ローリング氏の、出版までの苦労と作品中の「魔法」に込めた思いとは？	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・教材を用いた演習を行う。	・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・would、used to、過去完了、S+V+O +to-不定詞について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・would、used to、過去完了、S+V+O +to-不定詞について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (8 時間)	≪ライフスタイル≫ エコで健康的な自転車の価値が見直されているが、一方で事故や放置自転車など問題もある。外国の例からその解決策を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文（現在分詞）、S+V+O+C（C=現在分詞／原型不定詞）について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞構文（現在分詞）、S+V+O+C（C=現在分詞／原型不定詞）について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (8 時間)	≪社会≫ さまざまな権利と共に社会的な責任を負う法律的な「成人」。また、「本当の成熟した大人」になるのは何歳なのだろうか？	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・教材を用いた演習を行う。	・語句や表現文法事項などの知識を活用して的確に内容を理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係副詞、形式主語、つなぎ表現について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・関係副詞、形式主語、つなぎ表現について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (8 時間)	≪環境≫ 「フードマイルズ」の考え方から、地産地消の重要性を学ぶ。また一方で、外国との貿易の大切さも忘れてはならない。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、即知の語句や文章、身振りを用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことについて、その概要や自分の考えを書いたり話したりできる。	・本文の内容をまとめて書く。 ・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いて要約できる。 ・読んだことに基づいて自分の意見を話すことができる。	・グループワークでの発表に基づいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解する音ができる。	・ワークシートや本文完成ノートを用いて本文の内容理解を行う。	・説明などを読んで特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞を含む受動態、関係副詞、仮定法過去について理解できる。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞を含む受動態、関係副詞、仮定法過去について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。